

社会資本総合整備計画 事後評価書												令和06年10月01日
計画の名称	海南省街地の渋滞緩和による活性化支援											
計画の期間	平成31年度 ～ 令和04年度（4年間）									重点配分対象の該当		
交付対象	海南省											
計画の目標	海南省において慢性化した交通渋滞が、経済活動に不可欠な市の玄関口である海南駅及び高速道路ICへのアクセスや日常生活での移動に支障をきたしているため、道路整備により必要な交通容量の確保を行い、交通渋滞の緩和を図り、海南省街地の活性化を支援する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,823	A	6,823	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30末	H32末	H34末
1	渋滞損失額の減少率（％）〔渋滞緩和による時間短縮効果を渋滞損失時間の減少率で評価する〕 渋滞損失額の減少率（％） 〔Σ〔要素事業の現道での所要時間（分）×交通量（台／日）×時間価値（分／台）－Σ〔要素事業供用による所要時間（分）×交通量（台／日）×時間価値（分／台）〕〕〕／Σ〔要素事業の現道での所要時間（分）×交通量（台／日）×時間価値（分／台）×100	0%	4%	66%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	海南省	直接	海南省	区画	改築	海南駅東地区	区画整理 A=19.8ha	海南省	■	■	■	■		6,823	5.73	—		
												小計						6,823			
											合計							6,823			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として海南市で実施。	令和6年度
	公表の方法
	海南市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路整備により、海南駅周辺の渋滞が緩和された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き道路整備を行い、海南駅周辺の渋滞を緩和し、海南市街地の活性化を支援する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	66%	
	最 終 実績値	66%	